様式第２号（第５条関係）

白川町次世代ワークライフ応援企業セルフチェックリスト

年　　月　　日

事業所名
代表者名

1. 必須要件（必ずご確認ください）

まずは、本事業の対象となる基本条件です。

□ 町内に本社または事業所を有している
□ 従業員を２名以上雇用している
□ 子育て世代従業員を１名以上雇用している

2. 「お互いさま」の職場づくり（意識・風土）

制度の有無以前に、心理的なハードルを下げるための項目です。

□ 子どもの急な発熱などによる欠勤・早退に対し、部署内でフォローし合える雰囲気がある
□ 学校行事（授業参観や運動会など）の際に、気兼ねなく休みを申請できる環境である
□ 管理職や経営者が、従業員の「仕事と育児の両立」の大変さを理解し、声をかけている
□「短時間勤務だから」「パートだから」という区別なく、貴重な戦力として尊重している

3. 柔軟な働き方のヒント（制度・運用）

現状の工夫を評価する項目です。

□ 勤務時間の開始・終了時刻を、保育園の送迎時間等に合わせて柔軟に調整している
□ 育児休業制度について、対象となる従業員（パート等を含む）へ個別に周知している
□ 男性従業員に対しても、育児への参加や休暇取得を促す雰囲気がある
□ 相談窓口（人事担当者やベテラン社員など）が誰であるか、従業員に伝わっている

4. つながりと居場所づくり（コミュニティ）

「孤立防止」の観点を取り入れた項目です。

□ 社内行事や休憩時間に、パート従業員も含めた「ちょっとした雑談」の機会がある
□ 子育て世代の従業員同士が、悩みや情報を共有できるような配慮をしている
□ 行政の子育て支援情報（町の施策など）を、社内の掲示板等で紹介している

5. 地域・未来への貢献（社会的姿勢）

地域全体で子育てを支える姿勢を確認する項目です。

□ 地域の行事やイベントに従業員が参加することを、前向きに認めている
□ 認定後も、従業員の意見を聞きながら、より良い職場環境を目指す意思がある

本チェックリストは、貴社の現在の取り組みを確認し、子育て世代のパート従業員等が安心して働ける環境づくりを促進するためのものです。